

ZOOM セミナーフッ素社会の歴史

私たちの日常生活に有機フッ素化合物の PFAS の使用が広がっています。焦げつかないフライパンや鍋、防水・防汚の服や壁クロス、傘、カーテン、靴、包装紙、マットレス、化粧品などあらゆるところで使われています。また最近では農業での使用も拡大しています。半導体工場から汚染も起きており、軍民を問わず空港では火災を瞬間に消し止める PFAS 配合の泡消火剤が備えつけられ、汚染源となってきました。

PFAS は炭素とフッ素の結合が強く、油分や水分などの外部からの作用を寄せつけないものが多いため、とても広い範囲で応用が進んできました。しかし、ほとんど分解しないため「永遠の汚染物質」として環境汚染をもたらし、体内汚染をもたらしてきました。米国 3M 社が開発し、主に防水・防汚を目的に応用が進み、デュボン社がフッ素樹脂に応用し世界中に拡大しました。このフッ素樹脂は、ウラン濃縮の際に使われ、原爆や原発製造の要の材料として今日まで使われ続けています。

ダイキンのような PFAS 製造企業や、それが廃棄されたところから汚染が拡大してきました。また基地や飛行場で用いられている PFAS は、地下水汚染となって人々の生活を直撃してきました。PFAS の歴史を紐解き、その汚染と規制の歴史を見ていくことで、私たちに何ができるかを考えていきたいと思います。

参考図書として「フッ素の社会史」(著者：天笠啓祐、発行所：地平社)を読んでいただければと思います

こちらからご購入できます



記

■日時：2025 年 12 月 10 日(水) 13 時 30 分～15 時 30 分 Zoom 入場 13 時 15 分より

■講師：天笠啓祐さん 市民バイオテクノロジー情報室代表

■司会 島蘭進さん 東京大学名誉教授

■参加費無料 カンパお願いいたします

■Zoom の方の事前申込み：Zoom 参加希望者は下記必要事項明記の上 12 月 8 日まで申込みください。

申込み時の必要事項は名前、職業、電話番号、メールアドレス

申込み先 E-mail: reikochan@yahoo.co.jp

またはこちらから <https://forms.gle/GWTdcidC4nW4h2jT9>

アドレスに返信確認メールをお送りします。アドレスは間違えないよう返信時確認ください。

Zoom 参加の方は事前に下記へお振込みください。

【郵便局からのご送金】の場合 口座番号 10290-70860881

【他行からのご送金】の場合 ゆうちょ銀行 028 店(ゼロニハチ) 普通 7086088 口座名義 神野玲子

■当日の詳細案内：ZOOM「参加申込みされた方には 12 月 8 日ごろに ZOOM の URL 等をご案内いたします。

■主催：ゲノム問題検討会議 <https://www.gnomeke06.net/>

■問い合わせ：090-2669-0413 神野玲子